

聖栄会だより

発行 東京聖栄大学同窓会 聖栄会
編集 東京聖栄大学 聖栄会本部事務局

〒124-8530
東京都葛飾区新小岩1-4-6
TEL 03-3692-0211(代)
<https://www.tsc-05.ac.jp/seieikai>



東京聖栄大学 第18期生卒業式が挙行されました

令和8年3月15日(日)に東京聖栄大学卒業式が挙行されました。管理栄養学科74名、食品学科50名の計124名が卒業を迎え、学位記が授与されました。

学位記授与の後、在学中に優秀な成績を収めた学生に「学長賞」(1名)と「優秀賞」(9名)の表彰がされました。田所理事長・学長から卒業生に「食の総合大学を卒業した皆さんは食のプロフェッショナルとして本学で学んだ知識を生かし社会に大いに羽ばたいてほしい。」との言葉を贈られました。松崎会長からも「AIの導入や社会の変化にも対応できるよう学ぶ

姿勢を大切に、同窓の仲間とのネットワークを活用し、厳しい社会状況の中で逞しく頑張ってください。」との言葉が贈られました。

卒業式後は、両学科に分かれて学科長と学年担任から卒業生に向けたお祝いの言葉と、新社会人になるにあたりメッセージが贈られました。

聖栄会からも、卒業記念品(袱紗・多機能ボールペン)を卒業生全員に贈呈いたしました。



東京聖栄大学 第22期生入学式が挙行されました

令和8年4月1日(水)に東京聖栄大学入学式が挙行されました。管理栄養学科74名、食品学科36名、編入学生4名の計114名が入学いたしました。田所理事長・学長から入学生に「皆さんが本学での学びを生かし、生徒から自ら人生をも学ぶ学生へ成長いただき、食と共に歩む大学で将来、社会のWell-beingを確立できる礎として頑張ってください。」との言葉が贈られました。新入生代表による宣誓の後、来賓祝辞に松崎会長から「これから学ぶ知識や、自ら疑問や問題を解決する中で、失敗を恐れずチャレンジし、食と栄養の専門家として将来、

社会に貢献できることをゴールに頑張ってください。」との言葉が贈られました。

入学式後、新入学生は本学の講堂に移動し、学部長から学生生活への大きな期待が込められた言葉が贈られました。その他に学友会から学友会行事(体育祭、聖栄葛飾祭)の紹介がありました。

当日は雨天の心配もありましたが、満開の桜が新入生を迎え、お祝いしているようでした。本会も在学生の今後の活躍を期待します。



聖栄会 会長ご挨拶



聖栄会会長
松崎 政三

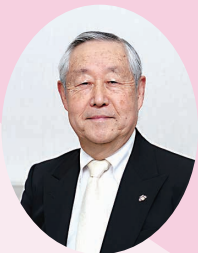
東京聖栄大学同窓会員「聖栄会」の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、会の活動に対してご協力ならびにご支援に感謝申し上げます。今年、卒業された皆様にはご卒業おめでとうございます。大学で学び過ごした貴重な経験、体験を社会生活の中で生かし、社会での活躍を願っております。昨年、11月8・9日の2日間、聖栄葛飾祭が行われました。その中のイベントにおいて食品大手メーカー紀文のスポンサーによるおでんコンテストが行われ学生9チームの考案メニューが出され、何れも審査員の高い評価を受けました。学生のスキルの高さを感じることができました。また、審査員の一人に作家の山口恵以子先生がおられ、先生の小説の中にも東京聖栄大学の学生と大手スーパーのコラボ企画としてお弁当企画が紹介されていました。学生の活躍に敬意を表したいと思います。

この所の社会の変化は少子高齢化社会のなかで人口減少と相俟って、人工知能 AI によって私達の雇用の未来が大きく変わるのではないかと考えております。こうした社会環境の変化は大学の教育プログラムにも大きく関係しており、定員割れなどの大学運営の生き残りにも大きく影響を与えております。日本一駅から近い大学1分の地の利を生かして学生の活躍を大いにアピールしましょう。東京聖栄大学は栄養と食品分野で直接的に人と関わる学科を有して、国民の健康増進、生活向上に貢献すべき多くの職業に従事出来る優位な学科を持っています。こうした優位性を生かして大きな飛躍を期待したいと思います。学生の活躍を背景に聖栄会活動も新たな一步を踏み出し、事業計画も進めて行きたいと思っております。会員の皆様の事業への積極的なご参加をお願い申し上げます。

この様な厳しい環境の中で聖栄会としても母校が入学定員を確保し、健全な大学運営が図られるように側面から援助ができないかと考えております。大学との関係情報を共有し、連携を強めながら学生募集、就職活動への協力などに繋げていきたいと思っております。

最後に聖栄会の発展と母校の更なる飛躍をお祈り申し上げます。

聖栄会 名誉会長ご挨拶



聖栄会名誉会長
東京聖栄大学理事長・学長

田所 忠弘

VUCA 時代を「食」で乗り切ろう！

昨年 VUCA の言葉が登場したかと思いますが、今や VUCA（ブーカ）は普遍化し、とくに若い世代においては今時の言葉としてしっかりと定着、すでになじみ深い言葉として社会において良く使用されております。Z 世代より遥か昔の私は、卒業生 OB 方から見ても一瞬石器時代とも揶揄されても可笑しくない言葉が飛び出すこともあります。しかし、ここは大学、様々な世代の諸先生方がいらっしゃいますので、学生達は学ばば学ぶほどに年齢や、世代、時代を飛び越えた、極端に言えば言語の違いや文化、その歴史も超越した「生き続ける」生命体の普遍性にある思考性をも「食」を通じて学びとることが出来るんだと、感じており、在学生にぜひ感じ取ってもらいたいと願っています。

一方でこの感覚は食の総合大学である東京聖栄大学にて学生生活を終了後、仕事を通じてながら生きる努力を続けている現役 OB の方々の逞しく成長した社会人としての姿を拝見する毎に、はっとして蘇るものです。そして「生きるために食べよ、しかし食べるために生きるな」との賢者アリストテレスの言葉も同時に浮かんで来ます。食の大切さを取って紐解こうとすることは難しいとは思いますが、言葉として語ろうとするたびに当大学にとっての教育の重要性の一つとして「食」について語れることに誇りを持って、学生に話しかけが出来る自分に気が付きます。

卒業生 OB 方には日々感謝し、ぜひ積極的に東京聖栄大学を訪れ、先生方や在学生にプロフェッショナルな仕事を通じた「食」に対する熱い語りをよろしくお願い致します。

東京聖栄大学 開学20周年記念 特別講演会を開催しました

令和8年2月9日（月）に、JAXAで管理栄養士としてご活躍されている港屋ますみ先生を講師にお招きし、東京聖栄大学開学20周年記念特別講演会が大学内の講堂にて開催されました。テーマは「宇宙と食～無重力環境での食事～」と題し、宇宙飛行士の栄養管理に関することや、実際の国際宇宙ステーションでの調理や設備に関する内容、宇宙食に求められる条件等をご講演いただきました。学生は熱心に聴講し、多くの質疑応答もありました。最後に、港屋ますみ先生から、食を学んでいる学生達に、これからの活躍の場として「宇宙」も視野に入れてほしいと励ましのメッセージをいただき、大きな刺激となる講演会となりました。



港屋ますみ先生ご講演



質疑応答の様子



会場内の様子

港屋ますみ先生ご略歴

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）有人宇宙技術部門
宇宙飛行士運用技術ユニット 宇宙飛行士健康管理グループ客員研究員
公認スポーツ栄養士（フリーランス）

東京聖栄大学 開学20周年までの歩み

東京聖栄大学は前身の聖徳栄養専門学校と聖徳栄養短期大学を経て、平成17年4月（2005年）に開学し、令和7年4月で開学20周年を迎えることができました。本会もこれまで会員相互の親睦等や母校の為に様々な行事を行ってまいりました。現在、聖徳栄養専門学校から現在までの卒業生は18,000人を超えております。（令和8年3月現在 専門777名、短大14,872名、大学2,561名）今後も本会の会員である卒業生の皆様と共に母校の発展に務めてまいります。

開学から現在までの主な歩み

平成17年	4月	東京聖栄大学 開学
平成18年	3月	6号館「機器分析実験棟」及び「厚生施設棟」整備
平成21年	4月	食品学科にフードサイエンスコース、フードビジネスコース設置
平成25年	9月	7号館竣工
平成26年	4月	管理栄養学科教職課程設置
平成26年	7月	4号館校舎改修
平成27年	6月	大学開学10周年記念式典挙行
平成29年	3月	1号館講堂改修
令和7年	4月	食品学科のコース制度廃止
令和8年	2月	大学開学20周年記念特別講演会実施



東京聖栄大学 開学



7号館 竣工



4号館 改修



大学開学10周年記念式典



1号館講堂 改修



大学開学20周年記念特別講演会

聖栄会トピックス

令和7年度

聖栄会総会・懇親会開催

令和7年6月1日(日)に聖栄会総会が東京聖栄大学において開催されました。

始めに松崎会長に代わり、荒木副会長から開会の挨拶が述べられ、議事内容について総務・会計・会計監査から令和6年度事業報告、決算報告並びに監査報告がなされ、議事の通り承認されました。

次に令和7年度事業計画、令和7年度予算案について説明がなされ、それぞれ承認されました。

次に令和7年度から令和8年度の役員改選が行われ異議なく承認されました。

総会終了後は、懇親会を実施しました。大学内の飲食可能な会場を使用し、テーブル毎に軽食を取りながら終始和やかに歓談いたしました。



荒木副会長挨拶

令和7年度・令和8年度 聖栄会役員一覧

役職	役員氏名(卒業期)	
会長	松崎 政三(短大5期)	
副会長	荒木 裕子(短大9期)	浦野 史子(短大12期)
総務	山本 浩作(大学1期)	中村 太一(大学4期)
総務	小池 直輝(大学9期)	
会計	山本 直子(短大21期)	上浦沙友里(大学7期)
会計監査	哥 亜紀(短大39期)	萩野 由唯(大学12期)
書記	勝倉 悠馬(大学10期)	金杉 歩実(大学17期)

令和8年度

聖栄会総会・懇親会の予定

令和8年度の定期総会ならびに懇親会を以下の通り開催を予定しております。

- ◎日 時 令和8年6月7日(日) 11時開始
※懇親会は同日の12時半開始
- ◎会場 東京聖栄大学内
- ◎懇親会費 1,000円
- ◎申込方法 「聖栄会ホームページ内申込ページ(スマートフォンからも提出可能)」または「同封はがき」で5月29日(金)までに出欠をお知らせください。
※欠席される場合は委任状のご提出をお願いします。委任状は申込方法から提出できます。

最新の開催情報は聖栄会ホームページからご確認ください。

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

聖栄会ホームページ

<https://www.tsc-05.ac.jp/seieikai>



令和7年度

大学内行事への協力 体育祭・聖栄葛飾祭

体育祭

令和7年5月23日(金)に「体育祭」が実施されました。

会場は、大学近隣の東新小岩運動場(旧私学事業団総合運動場)のグラウンドを借りての開催となりました。開会の冒頭に、松崎会長に代わり荒木副会長から、開催にあたり怪我無く大いに盛り上がるようメッセージが送られました。聖栄会からは、全参加学生にスポーツ飲料を配布いたしました。

当日は晴天に恵まれ、学生組織の学友会と教員が一体となり、大いに盛り上がりました。

聖栄葛飾祭

令和7年11月8日(土)9日(日)に「聖栄葛飾祭」を「食で結ぶ、心を繋ぐ〜共に味わい、食から生まれる、絆のひととき〜」と題して、食を通して心温まる思い出が生まれる場を目指し、一般の来場者の方々に楽しんでいただく思いを込めて実施されました。クラスや部・同好会、両学科の企画が実施され、聖栄会では、卒業生同士が交流できるブースを設け、両日合わせて約200名の卒業生がブースに来場されました。専門学校、短期大学、大学のそれぞれの卒業生が学生時代の思い出や、近況について話し合い、交流を深めておりました。来年度も多く卒業生の方が来場されることをお待ちしております。



令和7年度

第33回 食文化研究会の開催について

令和7年10月4日(土)に第33回食文化研究会が開催されました。今年度の食文化研究会のテーマは「五感で味わう日本料理」として、「丸しま(日本料理店)」で実施いたしました。

今回、食文化研究会の為にオリジナルメニューを考案いただき、料理を堪能いただきました。当日は晴天の中、多くの方にご参加いただきました。

開催にあたり、松崎会長、荒木副会長のご挨拶をいただき、浦野副会長による乾杯の挨拶の後、開催されました。お料理は、有名京料理店で研鑽を積み、確かな腕と豊富な経験を持つ店主が全国各地の良質な食材を吟味し、料理に合わせた器や盛り付けなど細部にわたり日本食ならではのこだわりが施されており、多くのことが学べる講座となりました。

久しぶりに集まる卒業生が歓談し、充実した研究会となりました。

次回の開催は皆様ぜひお越しいただけますと幸いです。



当日の集合写真

令和8年度

食文化研究会開催の予定

食文化研究会は、1990年から年1回、テーマに沿った様々な国の料理を食し、食文化についての知識を深めるとともに同窓会の親睦の場として開催しております。

令和8年度食文化研究会は、開催準備を進めており6月中旬に、聖栄会ホームページに掲載いたします。食文化研究会への参加申込は「聖栄会ホームページ申込ページ(決定後に設置します)」または「電話による申込 聖栄会事務局宛(大学直通番号03-3692-0211)」で受け付けます。実施日は、10月上旬の土曜日または日曜日に開催を予定しております。開催の際はぜひ皆様にご臨席賜りますよう宜しくお願いします。

過去の食文化研究会の開催状況や今後のお知らせは以下よりご確認ください。

聖栄会ホームページ

<https://www.tsc-05.ac.jp/seieikai>



東京聖栄大学開学20周年 特別版 大学1期卒業生同窓生通信

東京聖栄大学開学20周年を記念し、今回特別に大学1期卒業生3名にご執筆いただきました

東京聖栄大学 管理栄養学科 1期卒業生 川村 一暁 千葉県警察

私は、管理栄養学科の1期生として入学し、学友と共に勉学に励み、新小岩周辺の飲食店でおいしいご飯を食べ、放課後は楽しくおしゃべりをして、かけがえのない時間を過ごさせていただきました。また、学友会の副会長という貴重な経験もさせていただきました。在学時で一番印象に残っている行事は学園祭です。1期生ということで、今までの短期大学時に行っていた学園祭の伝統を継承しながら、大学に変わったことで、「大学らしさ」をいかに出せるか、ということ学友会メンバーで話し合い、一から作り上げていったことは思い出と共に達成感として今も心に残っています。

私は現在、千葉県警察の警察官として勤務をしています。警察官の業務として代表的なものは、地理教示や地

元の方々の困りごとを解決すること、さらには交通取り締まりや事件が発生した場合の現場対応、事件の捜査をして犯人を捕まえることというのが警察官の仕事の一例です。

警察官と管理栄養士は全く違う職種ではありますが、学校で得た知識や技能は現在も非常に役立っています。特に役立っているのはカウンセリングや心理学についてです。人に信頼してもらうための話し方や人との距離感などは勉強していて良かったと思います。また、警察官の仕事は人前で話をすることが大前提ですので、管理栄養学科の講義の際に学友の前で様々な発表をしたことは、自信を持って人前で話すという簡単なようで難しいことに関して、一歩前に入る勇気をくれます。

東京聖栄大学で勉強させていただいた4年間は今でも私の中の宝物です。これからも大学が発展していくことを願っております。



東京聖栄大学 管理栄養学科 1期卒業生 島田 尚 友愛記念病院

私は管理栄養学科に1期生として入学しました。1期生ということもあり、手探りな部分も多くありましたが、普段の学校生活をはじめサークル活動・学園祭など、友人達と作り上げていける環境の中で、先生方にも支えられ充実した4年間を過ごすことが出来ました。

卒業後は受託給食会社に就職し、3年間勤務したのち、現在の職場である友愛記念病院に管理栄養士として入職しました。

当院は直営で給食運営を行っているため、厨房業務と並行して、NST・褥瘡・緩和ケアなど様々な分野に関わってきました。地域がん診療連携拠点病院でもあるため、7年前に日本栄養士会と日本病態栄養学会が共同認定している「がん病態栄養専門管理栄養士」を取得し、現在は緩和ケア・化学療法の分野を中心に活動しております。

緩和ケアの患者さんでは苦痛を取り除きながら食べたい物を楽しみながら食べることが出来るよ

うに、化学療法中の患者さんでは副作用への対策をしながら栄養状態を維持出来るように、同じ食のサポートでも全く異なる難しさを実感している日々です。

病院管理栄養士として従事する中で、うれしい言葉・報告・結果ばかりではありませんが、様々なお考えをお持ちの患者さんや元気に退院していく患者さん、継続的に頼って相談・近況報告をしてくれる患者さんと関わることが私のやりがいでもあり、喜び、成長へとつながっています。

3年前より栄養科の責任者も任せられ、今まで以上に栄養科の存在を院内にアピール出来るよう、また多職種と連携を取りつつ病院の発展に貢献できるよう尽力しています。

大学時代に学んだ知識やスキル、また友人達とのつながりを大切にしながら、常に新しい知識を取り入れ、患者さんに最善のサポートが出来ればと考えております。

最後になりましたが、大学開学20周年という節目にこのような機会をいただきましたこと、深く感謝申し上げますとともに、東京聖栄大学並びに聖栄会の益々のご発展と皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 食品学科 1期卒業生 松崎 亜樹 (旧姓：八川) 三幸食品株式会社

東京聖栄大学開学20周年おめでとうございます。

1期生ということで大学生活が20年前という事実と歳月の流れの速さに驚くばかりです。

在学中は食に関わる分野を幅広く学び、実習やレポート・試験勉強に追われながらも、先生方にあだ名をつけるまで友達かのように接してみたり、放課後は皆で発足させた『パン同好会』でパン作りを楽しみ談笑したりと、先生方、友人達に恵まれ沢山の思い出が出来た自由で贅沢な時間でした。

先日ある資格試験に挑戦したのですが、多岐にわたる科目の中で『食と栄養』の科目は1番の高得点。無事合格すること

が出来ました。20年の時を経ても学んだ記憶が自身の力となっていて嬉しく思います。

現在は新卒で入社した三幸食品株式会社で営業職を経て事務職として勤務。日々様々な食品メーカー・問屋様とやり取りしつつ、社内では前例の無かった産育休後の復職・時短勤務・在宅勤務等、柔軟な働き方が出来る様会社に提言し職場環境の整備にも一役買っています。また家では3人の子供を育てながら慌ただしくも賑やかな毎日を過ごしています。

これからも大学生時代を思い出し自身の学びと挑戦を忘れず、子供には『食』が楽しく興味を持てる様な環境を作りながら過ごしていきたいと思っています。

最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会の発展と皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



学生時代のパン部集合写真

同窓生通信

聖徳栄養短期大学 31期卒業生 釧持 理恵

私は現在、創業80年をむかえる製造から販売まで行う食品メーカーのスジャータめいらくグループ株式会社東京めいらく東京本部に勤務しており、人事採用の業務を担当しております。入社当時は営業職よりスタートし、スーパーマーケットでの販促のお手伝い（試食販売）や大手ベーカリーカフェの全国チェーンを担当して商品の企画業務などを経験いたしました。現在の新卒採用業務では、営業職にて身につけたコミュニケーション力や企画力を活かして業務に取り組んでおります。



株式会社東京めいらく東京本部

多くの学生さんと一緒に当社で働いていただきたい気持ちを持って会社説明会や大学訪問をしております。母校（現 東京聖栄大学）への訪問時には、就職支援課を訪ね担当者と面談したり、恩師である先生と研究室で話したり、と楽しく業務に励んでおります。会社では「親孝行」を大事にしており、お世話になった方への感謝の気持ちを忘れないことを入社当時より勉強しております。卒業して30年近く経ちましたが、聖徳栄養短期大学で学んだおかげであると感じております。食品学科で学んだことが商品企画時に活かしたり、第一種衛生管理免許所得時の勉強にも役立ちました。在学時、実習や実験を通して最後までやり遂げる力を身につけることができ、仲間と楽しい学生生活が送れたこと懐かしく思います。

最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会のご発展と皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 食品学科 15期卒業生 滝口 隆 日本焼肉はせ川

私は現在、日本焼肉はせ川という日本料理店に勤務しています。日々、「日本文化の継承と進化」この言葉を胸に働いています。私は15期生として入学し、4年間で様々なことを学びました。特に3年次生に調理技術研修制度を利用し、大学附属の専門学校にも入学しました。そこでは毎日のように食材に触れました。休み時間を利用し、包丁の使い方や食材の下処理など様々なことを、友人たちと競い合いながら学んでいきました。実技テストなど大変だった思い出もたくさんありますが、4年間で学んだ全てのことや思い出が今の私を支え、努力の源になっています。

入社後は知ら



ないこと、驚きの連続で刺激で楽しい毎日です。

しかし、それと同時に自分に足りない知識や技術を痛感した毎日でもありました。学生の頃のように、自分の技術やテストのためではなく、ご来店して下さったお客様のために常に気を抜かず当たり前のことを丁寧に継続しなければなりません。

そのためにはただ言われた仕事だけをこなしているだけでは、「日本文化の継承と進化」これを達成できません。すべての食材や器、盛り付け方、あしらい、搔敷、空間すべてに意味があり、それを理解することが重要で、どうすればお客様に喜んでいただけるかを考え続けること、こうした努力がお客様にさらなる感動を与えられると考えています。それを忘れることなく精進していきます。学生の皆様も頑張ってください。

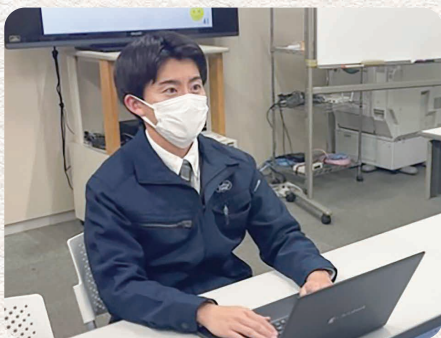
最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会のご発展と皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 管理栄養学科 9期卒業生 飯塚 拓朗 ヘルシーフード株式会社

私は9期生として管理栄養学科を卒業いたしました。在学中は実験や調理実習などから様々な知識や技術を学ばせていただきました。大学で過ごした日々は、自分にとって大切な思い出になっています。特に、学園祭でサークルとして出店し、試行錯誤して餃子スープを作ったことも今でもよく覚えています。

味付けや具材のバランスを話し合い、協力して当日を迎えたのは良い経験でした。また、当時はフットサルサークルにも所属しており、授業の後に集まって部員でボールを蹴るのが楽しみでした。



ほかにも友人達と放課後に集まってとりとめもない話をしながら過ごしたひとときは、今思い返すと自分にとって大切な時間だったと感じています。

現在はヘルシーフード株式会社にて、主に病院や特別養護老人ホームなどの施設に向けた栄養補助食品の卸売を担当しています。現場の方々とコミュニケーションを取りながら、それぞれの施設に求められる商品を提供し、時には現場の課題に合わせた商品提案を行う毎日です。日々実務を積み重ねる中で、大学で得た学びを土台として、現場のニーズに誠実に応えられるよう日々取り組んでいます。今後は卸売という立場から現場の方々とサポートし、間接的であっても誰かの食を支える一助になれるよう、一つひとつの業務に自分らしく誠実に向き合っていきたいです。

最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会の益々のご発展と、皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 キャンパス通信

恩師通信 阿左美章治先生(聖徳栄養短期大学 東京聖栄大学 在職期間 1970年~現在)

私は短大で30年、大学で10年間勤務しました。1970年の入職時は、高度経済成長期からの移行期で入学希望者の資格志向は極めて強く、今のように学生募集を云々する時代ではなく、学生も教師も大学生活を謳歌できた時代でした。学生の熱量が高く、先生方との信頼関係が厚く距離も近く、この関係は「少人数制」として現在の大学にも引き継がれています。

短大時代では、大学祭でのクラス一丸で汗を流した手作りハンバーグカレーの店(食科1年生)やおでん屋(テニス部)、2年生の一泊二日の研修旅行などが今でも楽しく記憶に残っています。

平成17年に開学した大学・管理栄養学科の大きな課題は、当時、4年次の3月に実施される国家試験の受験対策でした。初めてのことで経験も前例もなく、学生の「何とかなる意識」と教師の「4大生は勉強するはず」という1期生への期待と過信とが相まって真剣に対策した割には「笛ふけども踊らず」の感が一部に有り、覚悟しました。5月発表の合格率は50%でした。「管理栄養士免許取得見込み」で就職した学生の不合格には企業側から厳しい「お叱り」を頂戴しました。その後、学科あげての必死の対策努力の甲斐あって7期生は合格率100%を達成しました。担任助手として永らく補佐してくれた大塚先生とともに、現在も栄養士として働いている短大や管理栄養士として活躍する卒業生のお話を学園祭等で聞かされた時に、当時を懐かしく思い出しく、嬉しくなってしまう。4月からは、「国試対策相談役」として微力を尽くします。



短期大学の学年担任時 研修集合写真

食品学科

卒業研究・卒業制作発表会・市場研修

令和8年1月24日に卒業研究・卒業制作発表会が開催されました。口頭発表、ポスター発表では堂々と発表する4年生の姿や、それに対して様々な質疑応答が飛び交う様子が見られました。また、調理技術研修生による成果報告会では立春をテーマに趣向を凝らした食事が振る舞われ、一日を通して非常に活気のある意欲的な日となりました。



卒業研究・卒業制作発表会

令和8年2月19、20日で2年生の市場研修が行われました。1日目は草加せんべいの手焼き体験やお菓子工場の見学、夜はテーブルマナーを受けての夕食でした。2日目は早朝から大田市場の競りを見学し、築地市場、豊洲市場、合羽橋道具街で食材や食に関する道具などに触れることができました。



市場研修

管理栄養学科

臨地実習報告会・「かつしかの元気食堂」推進事業

管理栄養学科では、実習での学びを深めるため、パワーポイントを用いた臨地実習報告会を年3回開催しています。令和7年度は6月に病院・介護施設、10月に事業所、11月に保健所の各報告会を実施し、質疑応答や報告書の製本を通じて知識の定着を図りました。



また、葛飾区と共同で健康に配慮した外食の食環境を整備する「かつしかの元気食堂」推進事業に参画し、ヘルシーメニューや啓発資料の開発に携わっています。その一環として、11月の5日間、学生考案のお弁当3種を区内のイトーヨーカドーで販売しました。アリオ亀有店では学生自ら店頭に立ち、2日間で約480食を完売させるなど、食の実践的な経験を積むとともに、地域の健康づくりに寄与いたしました。



臨地実習報告会・かつしかの元気食堂学生考案メニュー



聖栄ライブラリーラウンジ(略称:SLL)

令和5年に学生の学びを応援するスペース「聖栄ライブラリーラウンジ(略称:SLL)」が図書館棟1階に開設されました。それに伴い、図書館では学生の豊かな学びを支援するため、図書館主催の講座(SLL講座)を企画しています。

令和7年度は5つの講座を開催し、本学学生へ授業以外での学びの場を提供しました。

〈令和7年度実施講座〉

- 先輩と語ろう会(1年次生対象)……………1年次生と先輩の交流の場を提供
- パンの講座……………2種類(マيس、メロンパン)のパン作り
- スパイスの講座(外部講師)……………オリジナルカレー粉作り体験、スパイスを使った料理の試食
- Maruzen eBook Library 使い方講座……………電子書籍の使い方の説明
- チョコレートの講座……………トリュフチョコレート作り



「パンの講座」パンの成形



「チョコレートの講座」にて学生が作ったトリュフチョコレート

東京聖栄大学 キャンパス通信

卒業生子女等推薦入試及び大学オープンキャンパス情報について

卒業生子女等推薦入試は、本学園卒業生子女等を対象とした入試です。本入試により卒業生子女等が本学に入学する際には、入学金の2分の1を免除します。東京聖栄大学の卒業生、前身である専門学校、短期大学の皆さんが学ばれた同じ学園で、お子さんや、ご兄

弟姉妹の方も、“食と栄養”について学びませんか？興味がある方は、以下のオープンキャンパスにご参加いただくことや、個別に大学内の施設設備を案内することも可能です。入試・広報課までご連絡をお願いします。

OPEN CAMPUS 2026

健康栄養学部

管理栄養学科

食品学科

オープンキャンパス *各回 13:00～16:00

4/29(水・祝)、5/16(土)、6/13(土)・27(土)、9/27(日)、10/25(日)、11/29(日)

要予約

オープンキャンパスのご予約はこちら！



夏のオープンキャンパス *各回 13:00～17:00

7/19(日)、8/6(木)・16(日)・22(土)

総合型選抜等 受験対策講座

7/19(日)、8/16(日) *各回 13:00～16:00

個別入試相談会

11/7(土)、8(日)

当日は、聖栄葛飾祭と同日開催

午前の部 10:00～13:00

午後の部 14:00～16:00

各回午前中(10:00～12:30)に
栄養・食品系体験講座を開催
(11/7・8は除く)入試やオープンキャンパスに
関するお問い合わせ

東京聖栄大学 入試・広報課

TEL 03-3692-0238 (直通)

メール nyushi@tsc-05.ac.jp

春のオープンキャンパス 【高校1,2年生対象】13:00～17:00
2027年 3/21(日)

卒業生の各種証明書の発行について

卒業生(大学前身の専門学校・短期大学含む)の卒業証明書等の各種証明書の発行は東京聖栄大学の「窓口」または「郵送」による申込で手続きができます。

証明書の発行は土日祝日を除き5日間程度かかります。また長期休暇(夏季・冬季)時には通常よりもさらに発行まで時間がかかりますので、必ず事前にご確認ください。申込方法の詳細は東京聖栄大学ホームページにてご確認ください。

なお、個人情報保護の観点から、本人以外の方が申請に来る場合、申請がご本人の意思による事を確認させていただくこととなりました。申請の際に必ず公的機関発行の身分証明書や委任状の提示・提出をお願いしておりますのでご理解ください。

各種証明書発行に関するお問い合わせ

東京聖栄大学 学務課

TEL : 03-3692-0211 (代)

求人情報募集のお願いと卒業生の就職支援について

東京聖栄大学の前身である専門学校、短期大学と大学の卒業生を含めると約1万人以上の卒業生が社会で活躍しております。

会員の皆様から在学生または卒業生に向けた求人情報、インターンシップに関する情報がございましたら東京聖栄大学ホームページ内の「専用申込フォーム」からご連絡をお待ちしております。

また、本学には一般企業や病院、施設など様々な既卒対象者の求人が届いております。求人紹介を希望される方や、転職を検討している方はご相談ください。

なお、求人を紹介するにあたり、事前に既卒者登録票の提出をお願いしております。

まずは電話やメールでお気軽にご相談ください。

求人票及び卒業生の就職支援に関するお問い合わせ

東京聖栄大学 学生支援センター 学生支援・就職支援課

〒124-8530 東京都葛飾区西新小岩1-4-6

TEL 03-3692-0211 (代) FAX 03-3692-0215 (直通)

メール job@tsc-05.ac.jp

卒業後に管理栄養士国家試験にチャレンジしている卒業生への支援について

卒業後に管理栄養士を目指す卒業生の方に広く参加できる国家試験対策を毎年提供しております。対策内容は、業者により管理栄養士の模擬試験を計10回実施しております。1回分からでも申し込みます。国家試験の雰囲気や体験しながら実力アップを図ることができます。合格するために受験したい卒業生はもちろんですが、勉強の方法を聞

きたいなどの簡単な質問にもお答えできます。ぜひお気軽にお問い合わせください。外部講師による特別講習会も参加できます。

希望される方は大学ホームページの管理栄養士の国試対策をご覧ください。そのメールアドレスに連絡してください。模試の申込は申込フォームから希望する試験を選択してみてください。

住所・氏名変更に関するお知らせ

住所・氏名・連絡先等の変更や、会報誌の発送停止に関する問い合わせは聖栄会ホームページ内の変更通知フォームから御連絡をお願いします。情報を更新いただくことで聖栄会からの最新のお知らせ(会報誌等)をお届けいたします。

聖栄会ホームページ

● 変更通知フォーム

https://www.tsc-05.ac.jp/seieikai/change_notice



なお、聖栄会は卒業生の皆様の個人情報を適切に管理しておりますが、学校法人東京聖栄大学並びに東京聖栄大学学友会、東京聖栄大学後援会からの要請に対しては、本会員情報の取扱い及び、学校法人東京聖栄大学の個人情報保護方針(プライバシーポリシー)に基づき、会員情報を提供しております。